



JNHS

日本ナースヘルス研究 Japan Nurses' Health Study

第2回尿中イソフラボン測定調査のお知らせ（第2報）

- ◆ 本調査に多数のご応募をいただき、まことにありがとうございました。4,700名を超えるご応募をいただきましたので、測定を滞りなく行うために、5月6日より時間差で（毎週500名ずつ）測定用資材を郵送しております。まだ資材が届いていない方は、7月20日頃までにはお手元に届くかと存じますので、今しばらくお待ちいただけますようお願い申し上げます。
なお、測定結果については、秋以降、測定が終了した方より順次、親展にてお送りいたします。

- ◆ 本調査用としてお送りした採尿用紙コップ（紙製折り畳みコップ）につきまして、「破けやすい」「尿が漏れて大変だった」というご意見を多数いただきました。早朝のお忙しい時間にお手を煩わせてしまった皆様に、心よりお詫び申し上げます。本当に申し訳ございませんでした。

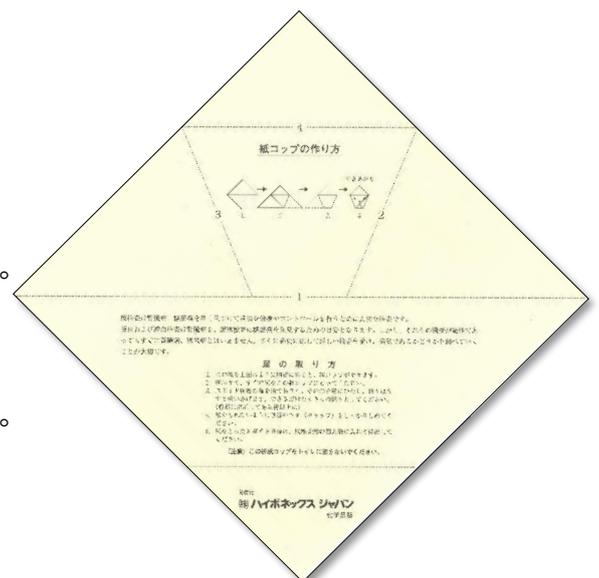
これから資材が届く皆様の中で、「紙製折り畳みコップ」を使って、手やトイレを汚さずに採尿できるか不安を抱かれた方は、市販の紙コップ等をご使用くださいますようお願い申し上げます。

なお、今回、「紙製折り畳みコップ」を使うことになった経緯は下記の通りです。

<経緯>

第1回調査では、「プラスチック製折り畳みコップ」を使用しましたが、自治体によってはプラスチックごみについて細かく分別・排出が指示されているため、「使用後の採尿コップを処理するのが大変」とのご意見がございました。そこで今回は、「使用後の処理が簡単で環境に優しく、かつ郵送可能なもの」である「紙製折り畳みコップ」を使用することといたしました。

今後同様の調査を行う場合は、今回皆様からいただいたご意見を参考に、資材を選定したいと存じます。



第2回尿中イソフラボン測定調査用として
お送りした採尿用紙コップ